

# 消費増税中止の情勢と展望

来年4月から現在5%の消費税の税率を、予定通り8%に引き上げるのかどうかの議論が政府周辺で活発になっています。世論調査でも、政府が税率引き上げの判断材料に挙げている、4～6月の実質GDPの速報値が年率換算で2.6%増の結果にも6割近くの方が増税への十分な根拠とは「思わない」「税率は引き上げるべきでない」と回答しています。

増税は中止できるのか、大門議員がお話します。

**9月20日（金）**  
**午後7時**  
**地場産センター2F**  
**（旭川市神楽4-6）**

参加費は無料。ただし資料代として300円をお願いします。



わかりやすく  
お話しします

## 講師

日本共産党参議院議員  
**大門実紀史さん**



だもん・みきし 1956年京都市生まれ。全建総連中央執行委員、党政政策委員を経て2001年参院比例で繰り上げ当選、現在3期目。記者が優れた国会質問をたたえる「敢闘賞」（朝日新聞）など庶民の目線で切り込む論戦は党内外で折り紙つき。趣味の一つに絵本収集という意外な一面も。参院予算委員会、財政金融委員会委員、党参院国対副委員長。